

石鎚クライミングパーク SAIJO

平成29年 9/30 土  
平成29年 10/10 火

愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん 許諾番号:2906017



第72回国民体育大会

えがお **2017年愛顔つなぐえひめ国体開催!!**

西条市開催正式競技

- サッカー (少年男子)  
と き:10月1日(日)~3日(火)・5日(木)  
と ころ:西条市ひうち陸上競技場
- ハンドボール (成年男女)  
と き:10月5日(木)~9日(月)  
と ころ:西条市総合体育館  
と き:10月5日(木)~7日(土)  
と ころ:ピバ・スポルティア SAIJO
- 山岳競技 (全種別)  
<リード>  
と き:10月1日(日)~3日(火)  
と ころ:石鎚クライミングパーク SAIJO  
<ボルダリング>  
と き:10月1日(日)~3日(火)  
と ころ:西条市西条西部体育館
- 軟式野球 (成年男子)  
と き:10月6日(金)~9日(月)  
と ころ:西条市ひうち球場  
と き:10月6日(金)  
と ころ:西条市東予運動公園野球場
- ソフトボール (少年女子)  
と き:10月1日(日)~3日(火)  
と ころ:西条市東予運動公園 多目的グラウンド

デモンストレーションスポーツ

- クライミング  
と き:6月11日(日)  
と ころ:西条市西条西部体育館 特設会場

平成29年 10/28 土  
平成29年 10/30 月

えがお **2017年愛顔つなぐえひめ大会開催!!**

西条市開催正式競技

- フライングディスク  
と き:10月28日(土)~30日(月)  
と ころ:西条市ひうち陸上競技場



オープン競技

- 精神障がい者フットサル  
と き:10月28日(土)・29日(日)  
と ころ:ピバ・スポルティア SAIJO

一生に一度のえひめ国体、総力で応援をお願いします

~子育てするなら愛媛県!~

愛顔の子育て応援事業について

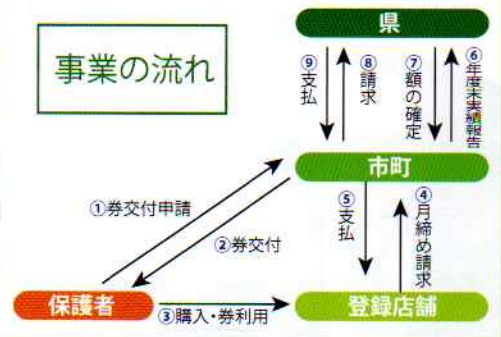
えがお

○愛顔っ子応援券(仮称)の交付

平成29年4月1日以降に生まれた第2子以降の出生世帯に、県内企業3社の乳児用紙おむつ製品を、在住市町の登録店舗で購入する際に利用できる『愛顔っ子応援券(仮称)』50,000円分【1,000円券×50枚綴り】(約1年分)を市町を通じて交付し、子育て世代の負担軽減を図ります。



事業の流れ



- 県 関係者との調整、事業通知、市町への補助等
- 企業 ・花王(株)(西条市:花王サニタリープロダクツ愛媛(株)):メリーズ  
・大王製紙(株)(四国中央市):ゲーン  
・ユニ・チャーム(株)(四国中央市):ムーニー、マミーポコ 《五十音順》

平成29年  
3月7日(火)

# 塩出崇(愛媛維新の会) 一般質問 答弁概要

3月議会においての、一般質問概要を掲載いたしました。このほかにも、「県立新居浜病院の建て替えについて」「防災・減災について」も質問しております。ご高覧の上、ご意見をお寄せいただけると幸いに存じます。

## 質問1

「日台観光サミットin四国」を契機として、台湾との交流をどのように発展させていくのか。

### 要旨

本県の平成28年の国籍別外国人延べ宿泊者数構成比は、1位は台湾の29%、2位が香港の20%、3位は韓国の15%、4位が中国の12%となっている。

また、地元である西条の高校も、6月下旬から上海経由便で訪

台すると聞いている。日台の交流の深化は、本県にとって経済面においても有益である。そのため、「日台観光サミットin四国」をきっかけに、本県の魅力PRと誘客促進を図り、より一層台湾との交流が拡大していくことを期待するものである。

### 知事答弁

台湾との交流は、サイクリングはもとより、相互の温泉地や学校など民間・市民レベルへと拡大・発展しており、こうした積み重ねが、本県の知名度向上に大きく寄与するとともに、体験型旅行を好む台湾の方々に、本県が誇る道後温泉やしまなみ海道等の魅力が合致していることもあって、今や台湾は、外国人延宿泊者数の約3割を占める本県最大の市場に成長している。

こうした中、県では、日台観光サミットを、台湾全土での更なる知名度向上やファン獲得の絶好の機会と捉え、西条市では、「日台鉄道観光フォーラム」に合わせ、新幹線の父・十河信二氏や台湾電力の父・松木幹一郎氏など、同市ゆかりの偉人等の紹介展示を行うほか、松山市・今治市それぞれで開催する歓迎晩餐会

では、台湾で大ヒットした映画「KANO」やサイクリングなど、本県と台湾の縁や交流をテーマとしたおもてなしを企画しており、視察ツアーでも、しまなみ海道サイクリングや急流観潮船、観光列車など、本県の魅力を体感いただけるよう準備を進めているところ。

県としては、今回のサミットを契機に、修学旅行などの教育分野や、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして野球・ソフトボール等の事前合宿誘致を目指すスポーツ分野での交流も深化させるなど、本県の魅力を強力にアピールするとともに、県民の皆さんに改めて本県との深い繋がりや台湾観光の魅力を発信し、旅行需要を喚起するなど、定期航空路線の開設も見据えながら、本県と台湾の双方向の交流拡大に全力で取り組んで参りたい。



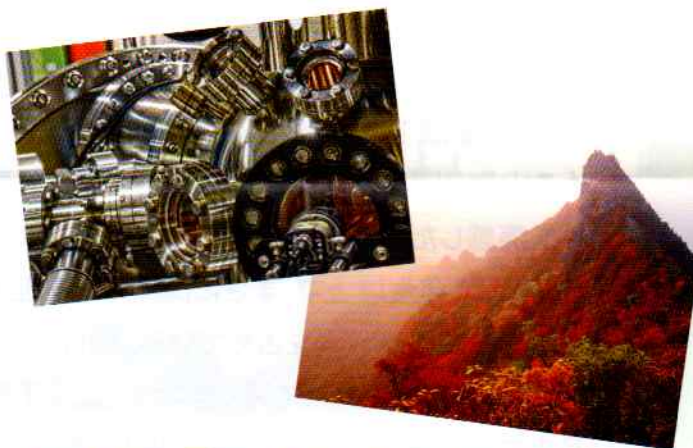
## 質問2

東予東部圏域振興イベントに、どのようなコンセプトで取り組むのか。

### 要旨

西条・新居浜・四国中央の3市において、2019年の春に開幕が予定されている東予東部圏域振興イベントについて、例えば西条市は、研究者あるいは鉱物愛好家しか知らないモモイイトがある鞍瀬鉱山跡、結晶の美しさは世界一と言われる輝安鉱を産出した市之川鉱山に加え、県内最大の干潟から一気に亜高山帯へ上るといった地勢もある。東予東部圏域は、自然、文化、産業遺産は、観光資源として高いポテンシャルを秘めている以上に、当

圏域の一番の特色はモノづくりにある。観光資源に恵まれるとともに、モノづくりも盛んであるという強みを活かし、振興イベントをどのように盛り上げていくのか、大いに期待する。



### 経済労働部長 答弁

四国随一の工業生産を誇る東予東部圏域では、石鎚や赤石、法皇の山々が持つ豊かな水や鉱物・森林資源を背景に、非鉄金属・化学・機械・食品・紙など、多彩なものづくり産業が発展するとともに、全国に通用する自然や祭り等の文化が育まれており、こうした産業や観光の魅力を県内外に広く発信しブランド力を高めることで、地域産業を支える人材の確保や交流人口の拡大、定住・移住の促進につなげたいと考えている。

こうした中、地元3市の要請を受け、県と3市が一体となって、平成31年度に広域振興イベントを開催することとし、現在、来年度中の

具体的な計画策定に向けて、協議を進めているところであり、圏域を特徴付ける「山」と「産業」を主要テーマとし、特にものづくり産業については、近代化の足跡を物語る産業遺産群や、各企業が実施する工場見学等を更に活用・発展させ、ものづくりへの情熱の継承と産業観光の展開を図りたいと考えている。

今後は、地元の熱意で圏域を挙げてのイベントとなるよう、企業の皆さんとの連携や協働を図り、住民の皆さんの主体的な参画を促しながら、地元と一体となって発信力の高いイベントを作り上げ、東予東部圏域の持続的な発展と観光振興を図って参りたい。



## 質問3

### 県産材の県内での利用促進及び国内外への販路拡大に、今後どう取り組むのか。

#### 要旨

西条市においては、平成26年度より、水源の森整備事業が10年計画で進んでおり、主な河川の両岸幅100メートルのゾーンは、貴重な水を育む森林として、本来あるべき姿を取り戻す日も近いと思われる。

一方、平成16年災害の多くは、台風豪雨による山腹崩壊であり、改めて森林整備の重要性を痛感した。西条市の山林の現状は、その90%が36年生以上で、まさに伐採時期を迎えつつある森林が大半を占めている。折しも、県内では、全国でも初となる、原木からCLT製品までを一貫して製造できる工場が、西条で、

平成30年4月に稼働する予定となっており、新たな需要の創出が期待できるとともに、オリンピックに向けた森林認証材などの木材利用の加速化、さらには、近年アジア諸国における伐採規制等の動きなど、県産材のさらなる販路拡大が期待できる好条件が国内外で揃いつつあると思う。



#### 知事答弁

本県では、再生可能な地域資源である県産材の利用促進を図るため、全国に先駆けて、公共施設等木材利用推進方針を策定し、公共施設等の木造化や公共工事への積極的活用を率先して取り組んでいるほか、新築やリフォーム住宅への柱材等の提供、製紙用チップや木質ペレットなどバイオマスとしての利用促進、さらには、木の温もりを感じさせる内装材や木製漁礁等の新製品開発に対する支援など、幅広い分野での利用拡大に努めている。

また、えひめブランド材「媛すぎ」「媛ひのき」を核として、愛媛県産材製品市場開拓協議会等と連携しながら、大手商社や住宅メーカー等に対するトップセールスやマッチング商談会等を開催しているほか、中国、韓国など東アジア地域をメインターゲットに、現地事情に精通した営業担当を配置して、海外展示会への参加や

営業活動を行うなど、国内外での販路拡大に積極的に取り組んでいる。

さらに、平成30年に、操業開始予定のCLT製造施設や木質バイオマス発電所向けの需要を踏まえ、県産材の安定供給体制の拡充を図るとともに、先般取得した森林認証を活用しながら、東京オリンピック関連施設を手掛ける建築・設計業者をはじめ、海外では、需要拡大が見込めるアメリカやベトナムを新たなターゲットとして、営業活動を強化するなど、今後とも、オール愛媛で、県産材の販路拡大に努めながら、林業・木材産業の活性化に取り組んで参りたい。



## 質問4

AIやIoTなどの最先端技術を活用した産業振興について、どのように考えているのか。

### 要旨

AI(人工知能)は、我々の予想をはるかに超えるスピードで進化している。各方面で研究が進み、実用化に向けて、日々技術開発が行われている。介護分野、医療分野、大手製造業のスマート工場、対話型サービス、文章を書くロボット、作曲するロボット、自動翻訳分野、自動運転の自動車などが挙げられる。

AI時代の到来は、多くの人が夢物語と思うほど遠いものではない。最先端技術の利活用は、東京などの都市部ではなく、人口減少時代における地方こそが率先して行うことで、経済効果の高いものになると考える。本県として

も、県内企業や関係機関と協力して、AIやIoTなどの最先端技術を生かした経済の活性化に繋げていくべきと考えている。



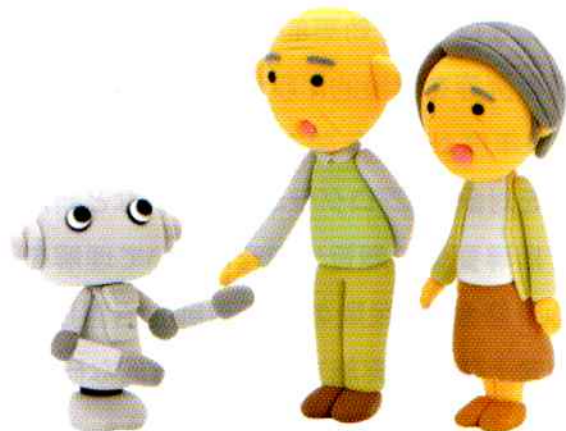
### 経済労働部長 答弁

AIやIoT、ビッグデータなどの最先端技術を活用した「第4次産業革命」の推進は、産業構造を変革し、持続的な経済成長を図っていく上で、極めて重要な取組みであり、国においては、「日本再興戦略2016」に基づき、今後、こうした最先端技術の研究開発や企業への導入、人材育成等の幅広い支援策を展開することとしている。

このような中、県においても、ビッグデータを活用した農業用気象予報システムの開発支援や、大学・企業との産学官連携によるIoTを活用した植物工場の実証実験に取り組むとともに、産業技術研究所においてIoT機器開発コスト低減に向けた研究を進め、県内企業における関連技術の導入を支援することとしている。

今後は、県内企業に対して、国の各種支援施策の活用を促進するとともに、えひめ産業

振興財団においてAIやIoT等の最先端技術の研究開発経費を助成するほか、新事業創出のための制度融資等の金融面の支援や、企業間のマッチングや販路開拓のサポートを通じて、AIやIoTなどの最先端技術による新たな事業展開を誘発していくなど、産学官連携による取組みにより、本県経済の活性化を図って参りたい。



## 質問5

**プログラミング教育を始めとした、次期学習指導要領に対応する教員の  
人材育成について、どう考えているのか。**

### 要旨

文部科学省から小中学校の次期学習指導要領の改訂案が先月公表された。小学校3、4年からの外国語活動、5、6年での英語の教科化、さらには各教科などでのプログラミング教育、「特別の教科道徳」の評価を文章で記述することなど、新しい教育ばかりが出現して現場は大丈夫なのか。

平成28年に行った連合総研の調査では、小学校教員の73%が週60時間以上勤務しており、中学校では87%にも達している一方、週勤務50時間未満の教員はいないとのデータを出している。このような中でプログラ

ミング教育については、指導する教員をどのように育成するのか。プログラミング教育は、児童たちの論理的思考力や創造性、問題解決能力等を育むために必要な教育であると理解しているが、児童たちに適正に指導できる人材がどれほどいるのか心配している。器ばかりを構えて、入れるものがないのでは済まされない問題だと思う。



### 教育長答弁

次期学習指導要領案では、高度情報化やグローバル化など社会の急速な変化に主体的に対応できる子どもの育成を目指し、小学校でのプログラミング教育の必修化や英語の教科化等が新たに示されており、教員には、改訂の趣旨を生かした指導力の更なる向上が求められている。

このため、県教育委員会では、国から提供される情報をはじめ、効果的な指導方法や先進的な好事例等を積極的に収集・紹介するほか、平成29年度から3年間で県内の小中学校の全教員を対象に、プログラミング教育など新たな学習指導要領の趣旨や内容について理解を深める研修会や、民間の外部講師を招聘した英語力向上講座を実施するなど重層的な研修等を通じ、資質の向上に努めて参りたい。

特に、プログラミング教育については、教員が不安なく授業に臨めるよう、デジタル教材など小中学校におけるICT教育環境の計画的整備の促進を働きかけるとともに、県総合教育センターの教員向けホームページに、優れたデジタル教材やそれらを活用した授業方法等を掲載して共有化を図ることなどにより、指導技術の向上に努め、児童生徒の発達段階に応じた適切な指導体制を確立して参りたい。



# 真実を求め努力

どの時代においても、真実を求める努力を失った社会は、大きな犠牲を払って来ましたし、また、払うことになりはしないかと強く危惧しています。

私たちが学校で正解(真実)として習ってきたことに変化が生じているのでしょうか。お札と言えば「聖徳太子」、しかし「聖徳太子」は、いつの間にかお札から消え、最近では、教科書からも、消えかかっています。ある意味での復活があると聞き、安心しております。「1192年(いい国作ろう)」鎌倉幕府の成立も少々ずれるし、江戸時代の「鎖国」も表現を変えとか。

時代は、超のつくスピードで進化しておりますが、歴史も進化し、事実近づいているのでしょうか。歴史の真実は、第一級の資料が発見され、多面的検証により、真実が明らかになるであろうと、大いに期待検証しています。

過去の・・・歴史は、そうなのでしょが、しかし、私たちの生きているこの時代、今この時はどうなのでしょう。フェイクニュース(虚偽報道)の類の情報が飛び交い、さも真実であるかのように、流布される。

一人が言葉にするだけでは、なかなか信じがたいことでも、多くの人々がつぶやき始めるといつの間にか「真実？」となってしまうのです。

中東・アフリカでは、戦闘が繰り返され、テロも世界各国で頻発していることは事実(真実)でしょう。それらの現実(真実)を目の前にして、一体、日本の真実は、どこにあるのでしょうか。国民の多くが「おかしい」と思っている、現実はどんどん進

んでいってしまうのです。流されていいものなのか？真実には到達できずとも、真実を求める努力だけは怠るべきではないと考えることは、今の時勢に合わないことなのでしょう。

SNS、人づて、報道がすべて真実であれば、良いのですが、そこには、発信者の思考・思想・感情がどうしても移入してしまいます。逆に受信者も思考・思想・感情を持っているから結果として真実から遠ざかることとなります。ましてや、意図的に流されるフェイクニュースは、最初から真実を無視することからはじまっているのですから、タチが悪いのです。

このようなままで、将来がどうなるのか、オレオレ詐欺の被害は一向に衰える気配が見えません。オレオレ詐欺と同様の情報が素知らぬ顔ああでまかり通る世の中なのでしょう。嗚呼！、真実には、近づけないものなのか。

しかし、このような時代であるからこそ、

自分の目で見て、  
自分の耳で聴いて、  
自分の頭で

じっくりと考えて、真実を求めることが必要不可欠なのだと思えます。

尾木 栄

## どうぞ、ご用心! 詐欺被害多発

「ご融資決定、すぐにお手続きを」というファックスが届きました。金額は、50万円から、200万円の範囲で、利息もそう高くない。これは良い話かと心を動かされました。しかし、なんとなくブレーキが掛かり、知人に相談すると、知人宅にも同様のモノが届いているとのこと、詐欺ファックスでした。

オレオレ詐欺・還付金詐欺・架空請求詐欺等を特殊詐欺と総称しますが、この場合は融資保証金詐欺でした。「特殊詐欺」「特殊」となると一般の私達には、無関係と考えがちですが、そうではなく、サギ犯人には、相手は誰でもok、みんながその対象なのです。

友人に相談できたから、被害を免れたものの本当に危ないところでした。

地区防犯協会からは、生活安全情報が出されています。どうか、ご一読下さい。また、何かあれば、下記まで、ご相談ください。



西条地区防犯協会による  
特殊詐欺被害防止の為の講話

### 西条地区防犯協会

(西条ブロック)  
西条警察署内

愛媛県西条市新田133番地1  
TEL 0897-56-0110  
FAX 0897-53-9551

(西条西ブロック)  
西条西警察署内

愛媛県西条市壬生川124番地1  
TEL 0898-64-0110  
FAX 0898-64-0002

### 県政での活動目標

#### ■ 市政と県政のパイプ役

公正・公平な立場から、西条市政と愛媛県政とのパイプ役として活動し、地域の発展に尽くします。

#### ■ 教育と文化の充実

教育は国の基(もと)、長年の経験を生かして、愛媛の愛ある教育の充実に努めます。

#### ■ 西条の水を守る

加茂川からの分水は絶対反対!  
清らかな水は、海も育てます。

#### ■ 防災・減災の強化

防災・減災は、自助、共助、そして公助です。  
命を守る自助、共助の深化に取り組みます。

#### ■ 少子高齢化対策(福祉の充実)

人を育て、人の心を大切に、愛情あふれる福祉の充実に取り組みます。

西条の心ひとつを目指す 市政と県政をつなぎ、水と自然を守り、豊かなところを育むまちづくり

愛媛県議会議員  
しおで たかし  
**塩出崇**

**塩出崇事務所**

〒793-0030 西条市大町1159

電話: 090-5273-1982

0897-55-5830

発行責任者/愛媛県議会議員 塩出崇